



2024年9月9日

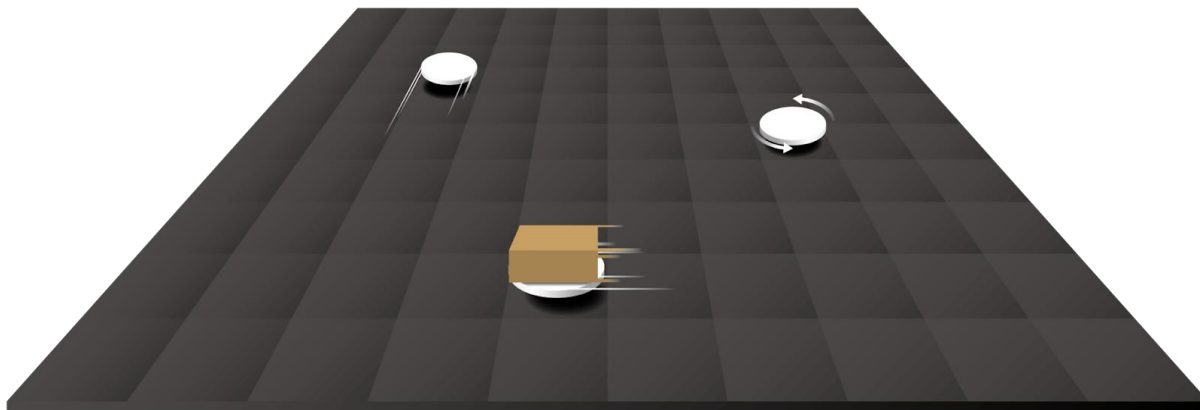
各位

会社名 株式会社 アスタリスク
代表者名 代表取締役執行役員社長 鈴木規之
(コード番号:6522 東証グロース)
問合せ先 取締役執行役員管理統括室長 山本和矢
(TEL. 050-5838-7864)

【製品発表】アスタリスク、リニアモーター技術を活用した新製品 「AsReader HAKOBU」を発表

当社は、リニアモーター技術を活用した搬送ロボットシステム「AsReader HAKOBU (アズリーダーハコブ)」(以下、HAKOBU)を開発したことを発表いたします。

従来の搬送設備ではベルトコンベアをはじめとした機材を工程ごとに複雑に配置し、多くの空間を必要としていましたが、「HAKOBU」では1つのサイズのパネルを柔軟に組み合わせ、搬送設備全体を1つのロボットシステムとして構築することで、全ての工程を同時に進めることができ、省スペース化及び作業効率化を図ることが期待されます。



AsReader HAKOBU

■AsReader HAKOBU の概要・特徴

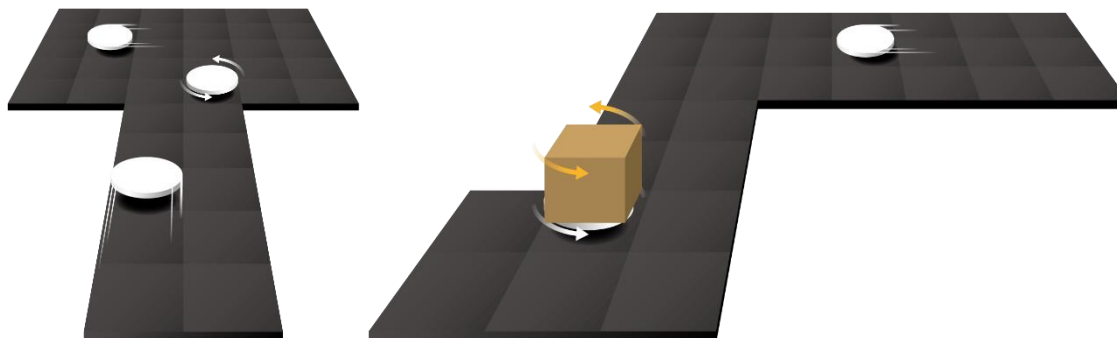
「HAKOBU」は、「基板部」と「トレイ部」で構成され、基板部に配置したコイルを制御することで、トレイ部を稼働させる仕組みです。

①「基板部」

リニアモーターを備えたパネル状の基板でシンプルな構造のため、基板を自由に組み合わせることにより、様々な広さの環境に対応でき、またレイアウト変更も可能です。

②「トレイ部」

物品を搬送するためのトレイで、永久磁石を使用しているため、バッテリー不要で給電操作を行う必要がなく、連続稼働が可能です。トレイは縦横の移動に加え水平方向にも回転します。また同時に複数のトレイをコントロールできます。



< AsReader HAKOBU の設置例 (パネル式で自由な形で設置可能) >

■ AsReader HAKOBU の導入イメージ

① 物流現場 (搬送設備内に基板部を設置)

- ・ 入出荷時の荷物搬送において、システムで指定した物品だけをトレイに載せ、搬送先へ自動で移動
- ・ 出荷時のピッキング作業において、システムで指定した物品が保管されている棚をピッキング場所に自動で移動させ、取り出し

② 製造現場 (製造ラインに基板部を設置)

- ・ 製造ラインにおいて、半製品をトレイに載せ、次工程へ搬送
- ・ トレイの回転運動を活用した、生産オペレーターの操作補助

③ 飲食店 (メニュー運搬レーン及び、店内通路に基板部を設置)

- ・ 注文されたメニューをトレイに乗せ、客席まで搬送
- ・ 使用済みの食器をトレイに乗せ厨房まで運搬する、下げ膳の補助

■ AsReader HAKOBU の販売予定日

2025年夏頃の販売開始を予定しております。

なお、製品については、当社ホームページでもご紹介しております。

「AsReader HAKOBU」紹介ページ <https://asreader.jp/lp/hakobu>

※現在はコンセプトなどの概要のみのご紹介ですが、製品に関する情報(サイズ、価格等)については決定次第、随時発表いたします。

一方、皆様のご利用環境に応じた個別のご相談にも対応してまいります。

また、「HAKOBU」の販売を協力していただける、代理店等を募集する予定です。



■その他

「HAKOBU」について、本製品をイメージしたサンプル品を直近開催の展示会で展示する予定です。

(展示会情報)

国際総合物流展 2024年9月10日(火)～13日(金)

場所: 東京ビッグサイト(東京国際展示場) 東1～8ホール

当社ブース: 東5ホール ブース番号:5-302

展示会公式ホームページ <https://www.logis-tech-tokyo.gr.jp/ltt/>

以上